

令和4年度

山形大学大学院

**理工学研究科博士後期課程
学生募集要項（工学系）**

**有機材料システム研究科
博士後期課程学生募集要項**

【10月入学】

【一般入試】

【社会人入試】

【外国人留学生入試】

令和4年6月

**山形大学大学院理工学研究科
山形大学大学院有機材料システム研究科**

お 知 ら せ

現在のところ、3つの密（密閉・密集・密接）を避け、受験生が安心して受験できるよう試験実施体制を整えた上で、工学部試験場にて入学試験を実施する予定です。

なお、海外に在住し、新型コロナウイルス感染症の影響により試験日に来日が困難である等、工学部試験場での入学試験を受験できない方は、至急、山形大学工学部入試担当（電話（0238）26-3013）までご連絡願います。

今後、新型コロナウイルス感染症の影響により、上記の内容及び本要項の記載内容に変更が生じた場合は、本研究科ホームページ「入学案内」及び「大学院受験生の方」でお知らせしますので、随時確認してください。

【山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科 ホームページ】

<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>

目 次

I	アドミッション・ポリシー	1
II	募集人員（社会人入試及び外国人留学生入試を含みます。）	4
III	共通事項	
	1 日程	4
	2 出願資格	4
	3 入学資格審査 1・2について	6
	4 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談	6
	5 出願期間	7
	6 出願手続	7
	7 入学者選抜方法	10
	8 試験場	10
	9 受験者心得	10
	10 合格者の発表	11
	11 入学手続	11
	12 授業料	11
	13 大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例措置について	11
	14 早期修了制度	12
	15 長期履修学生制度	12
	16 その他	12
IV	研究科の概要	13

理工学研究科（工学系）及び有機材料システム研究科所定の用紙

入学願書・履歴書・写真票・受験票
修士学位論文要旨（No.1, No.2）
研究計画書
収納証明書はり付け台紙
研究・技術業績調書（No.1, No.2）
受験許可書
入学資格審査願
入学試験出願資格認定審査調書
入学試験出願資格認定審査調書（外国人留学生入試用）
ラベル票

★ お問合せ先

山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目 3-16
電話 (0238) 26-3013

I アドミッション・ポリシー

理工学研究科（工学系）

理工学研究科（工学系）は、博士前期課程（Master's Program）の化学・バイオ工学専攻、情報・エレクトロニクス専攻、機械システム工学専攻、建築・デザイン・マネジメント専攻の4専攻と博士後期課程（Doctor's Program）の物質化学工学専攻、バイオ工学専攻、電子情報工学専攻、機械システム工学専攻、ものづくり技術経営学専攻の5専攻からなります。

博士前期課程では、科学技術の高度化・国際化に対応できる幅広い視野と工学分野の精深な学識と高度な技能に加え、21世紀の社会情勢と産業構造の変革に呼応して、地域創生・次世代形成・多文化共生に資する豊かな人間力を備えた人材を輩出するという方針のもと、高度な研究環境において教育を実践します。

博士後期課程では、グローバル化の進む中、それぞれの専攻分野において基礎となる豊かな学識と高度な研究能力を養う博士（工学、学術）教育を推進して卓越した専門性と自立した研究者、教育者として世界に通用する人材を輩出しています。

理工学研究科（工学系）の求める学生像は、以下のとおりです。

◆求める学生像

- 専門分野の学修に必要な基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や課題解決に取り組む積極性と意欲
- 社会に貢献する積極性と意欲
- 自ら考えて決断、行動する力
- 協調性と高い倫理観

博士後期課程

（物質化学工学専攻）

◆求める学生像

博士後期課程では、以下を持つ人材を口述試験により選抜します。

- 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に取り組む積極性と社会に貢献する意欲
- 自ら考えて決断、行動する力
- 協調性と高い倫理観
- 専門分野を含む幅広い分野に対する深い関心と応用力
- グローバルな視野と世界で活躍する研究者・技術者を目指す意欲

◆入学選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- （1）一般入試（口述試験、書類審査の結果を総合して判定）
- （2）社会人入試（口述試験、書類審査の結果を総合して判定）
- （3）外国人留学生入試（口述試験、書類審査の結果を総合して判定）

（バイオ工学専攻）

◆求める学生像

博士後期課程では、以下を持つ人材を口述試験により選抜します。

- 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に取り組む積極性と社会に貢献する意欲
- 自ら考えて決断、行動する力
- 協調性と高い倫理観
- 専門分野を含む幅広い分野に対する深い関心と応用力
- グローバルな視野と世界で活躍する研究者・技術者を目指す意欲

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- (1) 一般入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (2) 社会人入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (3) 外国人留学生入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）

（電子情報工学専攻）

◆求める学生像

博士後期課程では、以下を持つ人材を口述試験により選抜します。

- 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に取り組む積極性と社会に貢献する意欲
- 自ら考えて決断，行動する力
- 協調性と高い倫理観
- 専門分野を含む幅広い分野に対する深い関心と応用力
- グローバルな視野と世界で活躍する研究者・技術者を目指す意欲

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- (1) 一般入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (2) 社会人入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (3) 外国人留学生入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）

（機械システム工学専攻）

◆求める学生像

博士後期課程では、以下を持つ人材を口述試験により選抜します。

- 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に取り組む積極性と社会に貢献する意欲
- 自ら考えて決断，行動する力
- 協調性と高い倫理観
- 専門分野を含む幅広い分野に対する深い関心と応用力
- グローバルな視野と世界で活躍する研究者・技術者を目指す意欲

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- (1) 一般入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (2) 社会人入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (3) 外国人留学生入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）

（ものづくり技術経営学専攻）

◆求める学生像

博士後期課程では、以下を持つ人材を口述試験により選抜します。

- 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に取り組む積極性と社会に貢献する意欲
- 自ら考えて決断，行動する力
- 協調性と高い倫理観
- 専門分野を含む幅広い分野に対する深い関心と応用力
- グローバルな視野と世界で活躍する研究者・技術者を目指す意欲

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- (1) 一般入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (2) 社会人入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）
- (3) 外国人留学生入試（口述試験，書類審査の結果を総合して判定）

有機材料システム研究科

有機材料システム研究科は、有機材料システム分野における学生の探究心に応え、能力を啓発し、自立さらには新分野を開拓できる人材を育成する理念のもと、基礎知識を展開して高度な専門課題にも問題解決能力を有する技術者・研究者・教育者の養成、さらに、人として高い倫理観を持った技術者・研究者・教育者の養成を目標としています。有機材料システム研究科では、有機材料の基礎から応用に至る知識を単に修得するのみならず、それらを核として他分野との連携により拡張される、より広範な有機材料システム分野を教育・研究の対象とします。

有機材料システム研究科の求める学生像は以下のとおりです。

博士後期課程

◆求める学生像

博士後期課程では、以下を持つ人材を口述試験により選抜します。

- 有機材料分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に積極的に取り組む人
- 有機材料システム分野に関する地域や技術を通して広く社会に貢献したい人
- 社会の中での協調性を保ちながら、自ら考えて決断、実行できる人、他人への思いやりの心と高い倫理観を持つ人
- 専門分野以外に対しても深い関心をもち、広い応用力を有する人
- グローバルな視野に立ち、世界で活躍する技術者・研究者・教育者を目指す人

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- (1) 一般入試（口述試験、書類審査の結果を総合して判定）
- (2) 社会人入試（口述試験、書類審査の結果を総合して判定）
- (3) 外国人留学生入試（口述試験、書類審査の結果を総合して判定）

Ⅱ 募集人員（社会人入試及び外国人留学生入試を含みます。）

理工学研究科（工学系）

専攻名	募集人員
物質化学工学専攻	若干人
バイオ工学専攻	若干人
電子情報工学専攻	若干人
機械システム工学専攻	若干人
ものづくり技術経営学専攻	若干人

◎ 理工学研究科（理学系）については、理学部・大学院理工学研究科ホームページ「受験生のみなさんへ」の「大学院理工学研究科入試情報」（<https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/examination/graduate>）から学生募集要項（理学系）をご覧ください。

有機材料システム研究科

専攻名	募集人員
有機材料システム専攻	若干人

Ⅲ 共通事項

理工学研究科（工学系）

有機材料システム研究科

1 日程

項目等		年 月 日
入学資格審査書類提出期間		令和4年6月23日(木)～6月27日(月) (必着)
入学資格審査結果の通知期日		令和4年7月5日(火)
一般入試	出願期間	令和4年7月15日(金)～7月20日(水) (必着)
社会人入試	試験日	令和4年8月18日(木)
外国人留学生入試	合格者発表	令和4年9月1日(木) 11時(予定)

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は令和4年9月までに該当する見込みの者

(1) 一般入試

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者
- ② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

ア 大学を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

イ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本研究科において当該研究成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達したもの

※ ⑦に該当する場合は「入学資格審査 1」、⑧に該当する場合は「入学資格審査 2」を受けてください。

（２）社会人入試

各種の研究機関、教育機関、企業等に勤務している研究者、教育者又は技術者を対象とした入試です。

① 修士の学位又は専門職学位を有する者

② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

⑥ 外国の学校、学校教育法施行規則第 156 条第 3 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

ア 大学を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

イ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達したもの

※ ⑦に該当する場合は「入学資格審査 1」、⑧に該当する場合は「入学資格審査 2」を受けてください。

（３）外国人留学生入試

日本国籍を有しない者に対する入試です。ただし、日本の大学又は日本の大学院修士課程（博士前期課程）のいずれかを卒業又は修了した者は、外国人留学生入試の対象とはなりません。

① 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

③ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

④ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

- ⑤ 外国の学校、学校教育法施行規則第 156 条第 3 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑦ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達したもの
- ※ ⑥に該当する場合は「入学資格審査 1」、⑦に該当する場合は「入学資格審査 2」を受けてください。

3 入学資格審査 1・2 について

この入学資格審査は、2 出願資格の（1）一般入試⑦・⑧、（2）社会人入試⑦・⑧及び（3）外国人留学生入試⑥・⑦のいずれかに該当する場合に受けていただく審査です。

（1）入学資格審査は次のとおりとします。

① **入学資格審査 1**

出願希望者の研究業績（著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等）が、修士学位論文と同等以上の価値があると認められるか否かを審査し、認められた者に入学資格を与えます。

② **入学資格審査 2**

出願希望者が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか否かを審査し、認められた者に入学資格を与えます。

（2）入学資格審査 1 又は 2 を受けるのに必要な書類、資料は次のとおりとします。

- ① 入学資格審査願（本要項に添付の用紙）
- ② 最終卒業学校の成績証明書^{（注）}（出身校で作成し、厳封したもの）
- ③ 最終卒業学校の卒業証明書^{（注）}（原本）
（注）日本語若しくは英語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ④ 入学試験出願資格認定審査調書（本要項に添付の用紙）
- ⑤ 研究・技術業績調書（本要項に添付の用紙に、職務内容、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許及び実用新案等社会における研究活動状況を示すものを記入してください。）
- ⑥ 返信用封筒（市販の封筒（長形 3 号・23.5 cm×12 cm）に郵便番号・住所・氏名を記入し、84 円分の切手をはったもの）

入学資格審査書類提出期間	審査結果の通知期日
令和 4 年 6 月 23 日(木)～6 月 27 日(月)(必着)	令和 4 年 7 月 5 日(火)

上記の提出期間内に山形大学工学部入試担当（〒992-8510 米沢市城南四丁目 3-16）に持参又は郵送（提出期間内**必着**）してください（土・日曜日を除きます。）。

受付時間は、9 時から 16 時 30 分までとします。

（3）上記資格審査は、過去に本研究科が交付した「入学試験に係る入学資格の認定通知書」をもって代えることができます。

この場合は、当該通知書の写しを出願書類に添付してください。

4 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する者は、入学願書の出願受付開始 2～3 週間前までに山形大学工学部入試担当（電話（0238）26-3013）に相談してください。

なお、相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早めにご相談ください。

5 出願期間

出 願 期 間
令和 4 年 7 月 15 日 (金)～7 月 20 日 (水) (必着)

受付時間は、9時から16時30分までとします（土・日曜日、祝日を除きます。）。

出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送する場合は郵送に要する日数等を十分考慮の上、送付してください（郵送の場合も上記の期限までに**必着**とします。）。

6 出願手続

入学志願者は、出願書類を一括し、所定の期日までに山形大学工学部入試担当に提出してください。郵送する場合は書留郵便とし、封筒に「大学院理工学研究科博士後期課程（工学系・10月入学）入学願書在中」又は「大学院有機材料システム研究科博士後期課程（10月入学）入学願書在中」と朱書きしてください。

なお、出願者は、出願書類の提出に先立ち、あらかじめ希望主指導教員と指導希望研究内容について相談してください。

出願書類提出先 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目 3-16 電話(0238)26-3013

【出願書類】（一般入試，社会人入試，外国人留学生入試）

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入 学 願 書 履 歴 書 写 真 票 受 験 票	○ 本要項に添付の用紙により、必要事項を記入してください。 ○ 写真票の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。 ○ 希望主指導教員名欄の記入については、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科のホームページ（https://www.yz.yamagata-u.ac.jp）の「大学院受験生の方」から「博士後期課程担当教員一覧」を参考にしてください。詳しくは13ページをご参照ください。
※修了（見込） 証 明 書	○ 出身大学長又は研究科長が作成した 原本 とします。 （日本語若しくは英語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。）
※大 学 院 成 績 証 明 書	○ 出身大学長又は研究科長が作成し、 厳封 されたものとします。 （日本語若しくは英語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。） ただし、本研究科出身の場合は厳封の必要はありません。
※ 修 士 学 位 論 文 要 旨	○ 本要項に添付の用紙により、2,000字（英文の場合は600words）以内で記入してください。なお、関連した論文の別刷又は学術講演、特許等がある場合は、その写しを添付してください。
研 究 計 画 書	○ 本要項に添付の用紙により、希望する研究テーマ又は分野について、その目的及び構想を、志望理由も含めて1,000字（英文の場合は300words）以内で記入してください。研究指導を希望する教員と相談しても構いません。
収 納 証 明 書 （「収納証明書はり 付け台紙」にはり付 けて提出すること。）	○ 検定料 30,000円 ただし、令和4年9月本学大学院修士課程，博士前期課程又は専門職学位課程を修了見込みの者及び本学出願時に入学後の国費外国人留学生奨学金の受給が決定されている者は検定料の払い込みは不要です。国費外国人留学生奨学金の受給が決定されている者は、受給者であることを確認できる書類の写しを提出してください。 1 払込期間 令和4年7月8日（金）から7月20日（水）まで（厳守） 2 払込方法 クレジットカード又はコンビニ端末により払い込んでください。 詳細は本要項8ページ「入学検定料の支払い方法について」及び本要項の末尾に添付の「入学検定料支払方法」を参照してください。 また、いずれの方法でも支払手数料が別途必要です。この手数料は志願者負担となります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
収 納 証 明 書 (「収納証明書はり付け台紙」にはり付けて提出すること。)	3 「収納証明書」の提出 支払い完了後、「収納証明書」(ファミリーマートで支払った場合はレシート)を切り取り、「<u>収納証明書はり付け台紙</u>」にはり付けて、他の出願書類とともに提出してください。 4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合(出願書類等を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。) (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 (3) 出願後に国費外国人留学生奨学金の延長が決定し、本学に入学する場合 5 返還手続 返還を希望する場合は、下記 URL から「検定料返還申出書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、令和5年3月31日(金)までに<u>出願書類提出先</u>にお送りください。確認後、返還を行います。 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/faq/return/ 返還請求についてのお問合せ先: 山形大学工学部入試担当(電話(0238)26-3013)
研 究 ・ 技 術 業 績 調 書	○ 社会人入試に出願する者が提出してください(出願する入学年度の入学資格審査で既に提出済みの者は提出不要です。) 本要項に添付の用紙に、職務内容、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許及び実用新案等社会における研究活動状況を示すものを記入してください。
受 験 許 可 書	○ 社会人入試に出願する者が提出してください。 本要項に添付の用紙により、勤務先の所属長又はこれに準ずる者が作成したものを提出してください。
受 験 票 等 送 付 用 封 筒	○ 市販の封筒(長形3号 23.5cm×12.0cm)に郵便番号・住所・氏名を記入し、84円分の切手をはってください。
ラ ベ ル 票	○ 本要項に添付の用紙に、入学志願者が確実に合格通知等を受け取ることができる住所を記入してください。
住 民 票 等 (外国人のみ)	○ 「在留カードの写し(両面を写したもの)」又は住民登録をしている者については、「届け出を行った自治体で発行された住民票」を提出してください。 ○ 住民登録をしていない者は「パスポートの写し」、「本国の戸籍抄本」又は「市民権等の証明書」のうちいずれか1つを提出してください。

(注) 入学資格審査1又は入学資格審査2を受け入学資格を認められ出願する際は、※印の付されている出願書類を提出する必要はありません。代わりに、本研究科の交付する「入学試験に係る入学資格の認定通知書」の写しを提出してください。

入学検定料の支払い方法について

日本国内から出願する場合は、クレジットカード又はコンビニ端末から支払ってください。日本国外から出願する場合は、クレジットカードで支払ってください。

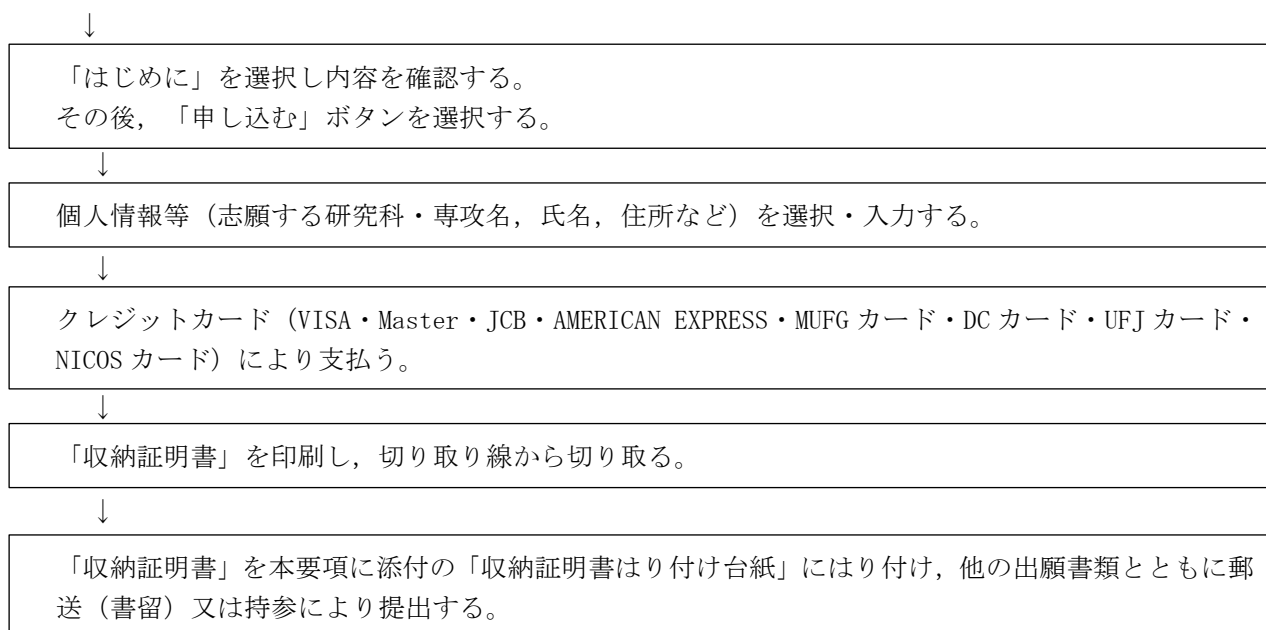
いずれの方法で支払う場合でも、支払手数料が別途必要です。この手数料は志願者負担となります。

検定料の支払後、「収納証明書」(ファミリーマートで支払った場合は、レシート)を「収納証明書はり付け台紙」にはり付けて、出願期間内に本学に届くように提出(郵送(書留)又は持参)する必要があります。

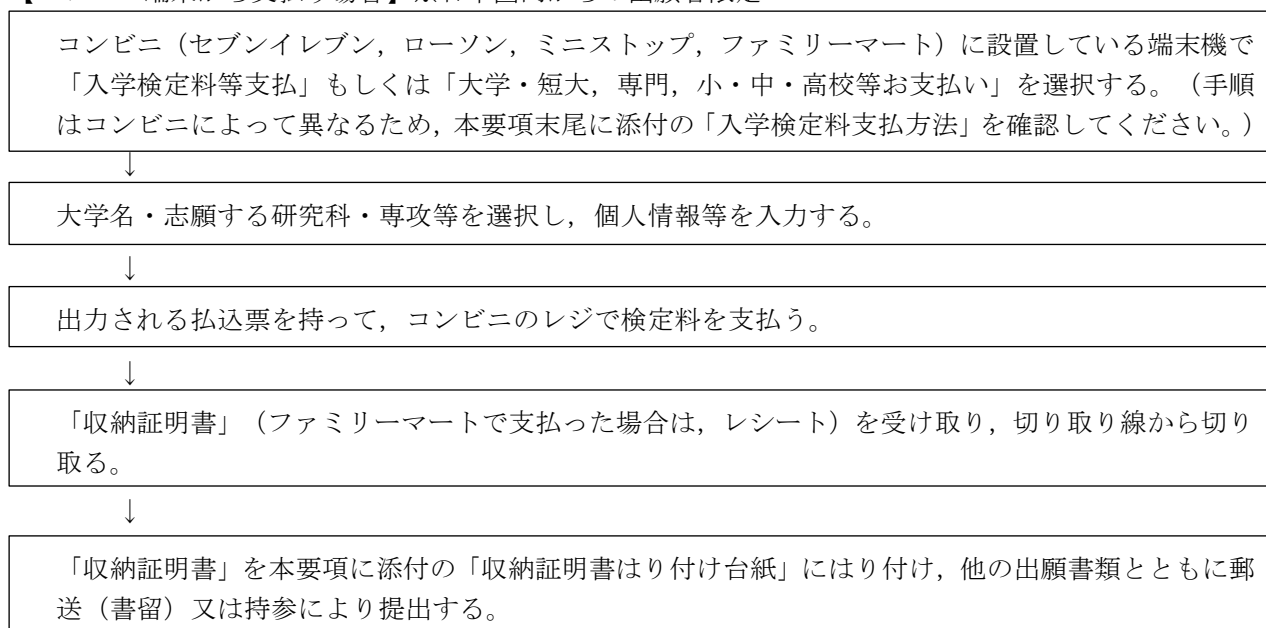
【クレジットカードで支払う場合】

インターネット決済 e-apply 「学び・教育」出願・申込サービス
(<https://e-apply.jp/n/yamagata-gs-c>)にアクセスする。





【コンビニ端末から支払う場合】※日本国内からの出願者限定



【検定料支払いに関するお問合せ先】

運用会社 株式会社ディスコ

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL 0120-202079（24時間受付。日本国内のみ可能）

Eメール csv-web@disc.co.jp

【出願に当たっての留意事項】

- ① 入学願書等の出願書類は、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ「大学院受験生の方」の「各種募集要項」（<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/admission/graduateschool/guidelines>）からダウンロードし、**A4判白紙に片面（縦）で印刷の上**、記入してください。
- ② 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- ③ 出願書類は、本要項に添付の用紙に記入の際、ワープロ等を使用し作成しても構いません。

7 入学者選抜方法

(1) 口述試験日時

口述試験日時
令和4年8月18日(木) 9:00～

※入学者の選抜は、各入試とも口述試験及び書類審査の結果を総合して行います。

(2) 口述試験の内容

① 一般入試

修士論文、志望する研究分野に関連する科目、研究計画書等の内容について行います。

② 社会人入試

修士論文、研究・技術業績調書、研究計画書等の内容について行います。

③ 外国人留学生入試

修士論文、志望する研究分野に関連する科目、研究計画書等の内容について行います。

※1 口述試験における上記内容の発表時間は1人30分程度です(ただし、社会人入試志願者で、早期修了制度(※2)を申請している方は、この限りではありません。)。その後、質疑応答を行います。

また、口述試験では、プロジェクター等を使用することも可能です。

詳しくは、志願する専攻にお問合せください。

※2 早期修了制度を希望する場合は、本要項内「14 早期修了制度」を参照の上、別途、必要な手続きを行ってください。

8 試験場

山形大学工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16

9 受験者心得

(1) 受験票について

① 試験当日は、**受験票を必ず持参**し、試験場に入場する際に提示してください。

② 試験場では、常に受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。

③ 試験当日、受験票を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。

④ 受験票を紛失した場合は、速やかに山形大学工学部入試担当に申し出てください。

⑤ 受験票は、**入学手続の際に必要な**となりますので、可否が確定するまで大切に保管してください。

(2) 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合もあります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに米沢市に到着するなど、各自の責任において必要な対応をとってください。

(3) 受験者は、試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。

(4) 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。

(5) 試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。

(6) 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。

(7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

(8) 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。

(9) 試験が午後にわたる場合に備えて、受験者は昼食を持参しても構いません。

(10) 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。

(11) 試験当日は、受験者以外は試験場建物内に立ち入ることができません。

(12) 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしません。

(13) 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じて本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学とは何ら関係なく、個人情報悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

10 合格者の発表

合格発表日時
令和4年9月1日(木) 11時(予定)

山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ (<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します(発表直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいて再度アクセスしてください。)

なお、合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知を送付します。

11 入学手続

合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

入学手続期間
令和4年9月13日(火)～9月20日(火)

受付時間は、9時から16時30分までとします(土・日曜日、祝日を除きます。)

(2) 入学手続の場所

山形大学工学部入試担当

〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16 電話(0238)26-3013

(3) 入学手続に必要なもの

① 入学料 282,000円

入学料は入学手続の際に納付してください。

ただし、令和4年9月に本学大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了し、引き続き本課程に進学する場合は、納付する必要はありません。

② 本研究科所定の入学手続書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

12 授業料

授業料については、入学後に納入してください。

授業料 年額535,800円(予定額)

(1) 授業料は、未確定のため予定額です。

(2) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

13 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置について

近年、科学技術の進歩に伴い、大学院における社会人技術者、教育者、研究者の再教育への要請が高まってきています。しかし、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人はその勤務を離れて修学することが難しいため、大学院教育を受ける機会が制約されがちになっています。

このため、大学院設置基準第14条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されています。

これを踏まえ、本研究科では、大学院の履修を希望する社会人技術者、教育者、研究者等を積極的に受け入れるため、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置を実施しています。

教育方法の特例措置は次のとおりです。

(1) 通常の時間帯(8:50～16:10)以外に、夜間の時間帯(16:20～21:10)に授業等を受けることができます。

(2) 土曜・日曜日にも授業等を受けることができます。

(3) 必要に応じて、夏季・冬季休業期間中も授業等を受けることができます。

(4) 特例の時間帯、時期による授業等を受けることを希望する者は、当該年度当初に特例適用申請書を提出し、主指導教員の承認を得た上、授業担当教員の許可を得るものとします。

14 早期修了制度

一定の研究業績と能力を有する社会人が、標準修業年限が3年である博士後期課程を最短1年で修了し博士の学位を取得する制度です。本制度の適用を受けるためには、社会人入試の出願期間内に早期修了制度適用申請書等の必要書類を提出して、適用審査を経て研究科長の許可を受ける必要があります。

適用を希望する場合は、できるだけ早い時期に以下の担当に連絡し、「社会人のための博士後期課程・早期修了制度適用申請要項」を取り寄せ、本制度を実施する専攻、主指導教員を確認するとともに、希望する主指導教員の承認を得た上で申請してください。

(1) 対象者

一定の研究業績と能力を有する社会人の方

(2) 早期修了制度適用審査

博士後期課程社会人入試と同日に行います。

(3) 適用審査申請等についてのお問合せ先

山形大学工学部教育支援担当

〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16 電話(0238)26-3015

15 長期履修学生制度

職業を有している等の事情によっては、本研究科の標準修業年限（3年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程修了することができる制度です。希望する場合は、事前に以下の担当まで連絡してください。

(1) 対象者

職業を有する者又はその他やむを得ない事情のある者を対象とします。

(2) 長期履修期間

標準修業年限（3年）を、3年を限度として延長することができます。

ただし、長期履修学生が、修業年限の2倍（6年）を超えてもなお修了出来ない場合は、除籍の対象となります。

(3) 申請方法等についてのお問合せ先及び申請書提出先

山形大学工学部教育支援担当

〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16 電話(0238)26-3015

なお、長期履修に関する申請書は、入学時に受け付けます。

ただし、必要な場合は、修了予定学年の開始前までに申請することができます。

(4) 授業料

① 長期履修における授業料年額は次のとおりとなります。

授業料年額 × 標準修業年限（3年）÷ 許可された修業年限

（例）修業年限が6年で許可された者の授業料（令和4年度）の年額

$535,800円 \times 3年 \div 6年 = 267,900円$ （年額）

② 授業料の決定は、長期履修結果通知時に行います。

③ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、新授業料が適用されます。その際は、改めて通知します。

16 その他

(1) 提出いただいた入学試験に関する個人情報は、次の目的のために利用します。なお、この目的以外に当該情報を第三者に開示、提供及び預託することはありません。

① 入学者選抜試験実施のため

② 入学手続業務のため

③ 入試統計調査のため

④ 就学上必要な本学での業務のため

⑤ その他大学として必要な業務のため

(2) 提出書類の記載事項と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学を取消すことがあります。

(3) 安全保障輸出管理について

山形大学では、「外国為替及び外国貿易法」等に基づき、「国立大学法人山形大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供、貨物の輸出の管理を行っています。その管理のため、外国の政府・法人等から強い影響を受ける状態（特定類型）の該当性に関する申告書を提出していただく場合があります。

規定事項に該当する場合は、大学から経済産業省への許可申請が必要になる可能性があります。その結果、技術提供がすぐに実施されない場合があります。また、経済産業省への申請について、国際平和・安全の維持の観点から不許可となった場合、結果的に大学からの技術提供が行われない場合があります。

IV 研究科の概要

理工学研究科（工学系）

（１）研究科の組織

本研究科は、前期２年及び後期３年に区分し、前期２年の課程を修士課程、後期３年の課程を博士課程として取扱います。

博士後期課程（工学系）の専攻は次のとおりです。

理 工 学 研 究 科 博士後期課程（工学系）	物 質 化 学 工 学 専 攻
	バ イ オ 工 学 専 攻
	電 子 情 報 工 学 専 攻
	機 械 シ ス テ ム 工 学 専 攻
	ものづくり技術経営学専攻

（２）各専攻担当教員等

詳細については、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ (<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) 「大学院受験生の方」の以下のページをご覧ください。

○ 理工学研究科（工学系） 博士後期課程担当教員一覧

<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/ex-graduate>

入学願書等の希望主指導教員名欄には、一覧に記載された教員から１名を選び、その氏名を記入してください。

有機材料システム研究科

（１）研究科の組織

本研究科は、前期２年及び後期３年に区分し、前期２年の課程を修士課程、後期３年の課程を博士課程として取扱います。

博士後期課程の専攻は次のとおりです。

有機材料システム研究科 博 士 後 期 課 程	有 機 材 料 シ ス テ ム 専 攻
----------------------------	---------------------

（２）専攻担当教員等

詳細については、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ (<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) 「大学院受験生の方」の以下のページをご覧ください。

○ 有機材料システム研究科 博士後期課程担当教員一覧

<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/ex-graduate>

入学願書等の希望主指導教員名欄には、一覧に記載された教員から１名を選び、その氏名を記入してください。

入学検定料支払方法

コンビニ端末でお申込みの場合(インターネット不要)

クレジットカードでお申込みの場合

1 お申込み

セブン-イレブン

マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON MINISTOP
Loppi Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニ、
FamilyMart

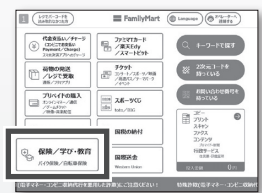
Famiポート マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」または「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「申込・保険・請求・募金(7)」または「保険/学び・教育」よりお申込みください。



申込・保険・請求・募金(7) または「保険/学び・教育」

学び・教育

各種(入学検定料等)お支払いサービス

<パソコン・スマートフォン>

*出願期間最終日のインターネットからのお申込みは日本時間の16時30分までとなります。余裕を持ってご利用ください。
*PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

本学「入学検定料支払い」ページにアクセス



<https://e-apply.jp/n/yamagata-gs-c>



申し込み から
画面の指示に従って出願する入試を選んだ後、基本情報を入力。

入力内容が表示されます。間違いがなければ、次のページで表示される「受付番号(12桁)」を必ず控え、お支払い画面に進んでください。

*カード決済完了後の修正・取消はできません。申込を確定する前に、内容をよくご確認ください。

クレジットカードでお支払い



●お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、前段の画面で入力する基本情報は、必ず受験生本人のものを入力してください。

2 お支払い

① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、Famiポートまたはマルチコピー機)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

② お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

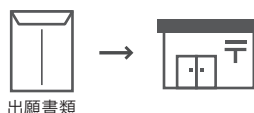
「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。

(ファミリーマート)

② お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。

お支払いが完了しましたら、入試要項などの指示に従って出願書類を郵送してください。

コンビニで受け取った「取扱明細書」「取扱明細書兼領収書」または「受領書(レシート)」等は出願が完了するまで大切に手元に控えておいてください。



出願書類

お支払い後に上記URLまたは支払い完了メールに記載されたURLへアクセス(※1)し、

収納証明書の印刷 から
PDFファイルをダウンロードの上、印刷してください。

※1: お申込の際に発行された「受付番号(12桁)」が必要です。

上記URLからアクセス

*PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

3 出願

令和4年10月入学 (Admissions for October 2022)
山形大学大学院理工学研究科博士後期課程 (工学系)
Doctoral Program (Engineering), Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University
山形大学大学院有機材料システム研究科博士後期課程
Doctoral Program, Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

入 学 願 書 Application for Admittance

選 抜 区 分 Selection Category	☐ 一般入試 General Admission		受 験 番 号 Entrance Exam Registration No.	
	☐ 社会人入試 早期修了制度の申請※ Working Adult Student Apply for Early Completion System ☐ する Yes		*	
	☐ 外国人留学生入試 International Student			
ふ り が な Japanese Phonetic Spelling/Furigana			性別 Sex	男 ・ 女 Male / Female
氏 名 Name				
生 年 月 日 Date of Birth	昭和・平成 Japanese Calendar	年 Year	月 Month	日 Day
	西暦 Western Calendar	年 Year		
志 願 専 攻 名 Name of Desired Major	専攻 Major	希望主指導教員名 Name of Desired Supervising Instructor	(1名のみ記載すること Write only one person)	
出 身 大 学 等 University etc. Graduated From	【大 学】 大学 学部 学科 【University】 University Faculty Department			
	【大学以外の場合】 【Other Institutions】			
	昭和・平成・令和 年 月 卒業 Japanese Calendar Year Month Graduated 西暦 年 Month Western Calendar Year			
	【大 学 院】 大学大学院 研究科 (修士・博士前期) 【Graduate School】 University, Graduate School Graduate Course (Master's)			
	専攻 Major	昭和・平成・令和 年 月 修了 Japanese Calendar Year Month Completed 西暦 年 Month 修了見込み Western Calendar Year Planned for Completion		
現 住 所 Current Address	〒 Post Code			
	住所 Address			
	電話 Phone	E-mail @		

【記入上の注意】【Precautions】

- *印の欄は記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *.
- 直接記入する場合は、黒のボールペンを用品必ず本人が記入してください。訂正する場合は、訂正箇所を二重線で消し訂正印を押してください。
Please fill in using a black ballpoint pen. The applicant is to fill in this form themselves. Use double lines to cross out any sections you wish to correct and stamp your personal seal on them.
- 選抜区分は該当事項にチェックしてください。
Please check the appropriate selection category.
- ※の欄は社会人入試志願者の方で、早期修了制度を申請している方のみチェックしてください。
Only Working Adult Students applying for Early Completion System need to select this ※ option.
- 「氏名」の欄は、日本国籍を有しない方は、漢字若しくはローマ字とし、姓 (Last (Family) name)、名 (First (Given) name)、ミドルネーム等の順で記入してください。
If you do not have Japanese nationality, please fill in the "Name" either in kanji or in the Latin alphabet in the order of last name (family name), first name (given name), middle name, etc.

履 歴 書			
Personal History			
	年 月	事 項	
	Year/Month	Item	
学 歴 Academic History 高等学校卒業から記入してください。 Please fill in starting from the high school etc. you graduated from. 大学等で研究生等として在学している場合は、その期間も記入してください。 If you have ever been a research student at a university etc. please let us know how long this was for. 外国人留学生は小学校入学時から記入してください。 International students are to fill in starting from the elementary school etc. you first enrolled in.	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	職 歴 Employment History	年 月	
		Year Month	
年 月			
Year Month			
年 月			
Year Month			
資 格 Qualifications	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		
	年 月		
賞 罰 Rewards/Penalties	年 月		
	Year Month		
	年 月		
	Year Month		

(注) * 印の欄は、記入しないでください。
 Note Please do not fill in fields marked with *.

令和4年10月入学 (Admissions for October 2022)

山形大学大学院理工学研究科博士後期課程 (工学系)

Doctoral Program (Engineering), Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University

山形大学大学院有機材料システム研究科博士後期課程

Doctoral Program, Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

写 真 票

Photo Form

受験番号 Entrance Exam Registration No.	*
志願専攻名 Name of Desired Major	
氏 名 Name	
写真はり付け欄 Attach Photo Here (4 cm x 3 cm)	

- 1 *印の欄は記入しないでください。

Please do not fill in fields marked with *.

- 2 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのものとします。

Must be a photo of your upper body taken in the past 3 months, ensure your head is uncovered and you are facing forward.

- 3 写真の裏面全体にのり付けしてください。

Cover the entirety of the back of the photo with glue.

令和4年10月入学 (Admissions for October 2022)

山形大学大学院理工学研究科博士後期課程（工学系）

Doctoral Program (Engineering), Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University

山形大学大学院有機材料システム研究科博士後期課程

Doctoral Program, Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

受 験 票

Entrance Exam Form

受験番号 Entrance Exam Registration No.	*
志願専攻名 Name of Desired Major	
氏 名 Name	

- *印の欄は，記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *.
- 本票は，試験当日必ず持参してください。
Please ensure you take this form with you on the day of the exam.
- 試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。
Please ensure you arrive at the exam location 30 minutes prior to the exam.
- 試験開始後20分を経過した後は，試験室への入室を認めません。
If you arrive at the exam location more than 20 minutes late, you will not be allowed to enter.
- 本票は，入学手続の際に必要となりますので，可否が確定するまで大切に保管してください。
This form will be required as part of the procedures for entering the university so please store it safely until the exam results are posted.
- 本票を紛失したときは，山形大学工学部入試担当へ申し出てください。
If you lose this form, please contact the individual in charge of entrance examinations at Yamagata University's School of Engineering.

Master's Thesis Summary (No. 1)

Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University

山形大学大学院有機材料システム研究科

Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

Master's Thesis Summary (A6: 1)										Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University									
受験番号 Entrance Exam Registration No.	*	氏 名 Name		出身 大学院 Graduate School Graduated From	大学大学院 University Graduate School	昭和・平成・令和	年	入 学 Entered	西暦	年	昭和・平成・令和	年	修了 Complete	西暦	年	修了見込み Planned for Completion			
						Japanese calendar				Japanese calendar									
						研究科 Graduate Course				Japanese calendar									
					専攻 Major	西暦	年												
志 願 専 攻 名 Name of Desired Major				専攻 Major	希望主指導教員名 Name of Desired Supervising Instructor														
修士学位論文題目 Topic of Master's Thesis																			

本様式に1,000字以内（英語の場合は300words以内）で作成してください。ワープロ等使用の場合は、本様式（A4判）にならい1行40字程度で作成してください。 Please ensure your summary is 1,000 Japanese characters or less (or 300 English words or less) and fits into this template. If you plan to use a word processor, please ensure that it matches this template (A4) so that one line contains 40 characters.

* 印の欄は、記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *

修 士 学 位 論 文 要 旨 (No.2)

Master's Thesis Summary (No. 2)

受験番号 Entrance Exam Registration No.	*	氏 名 Name	
---	---	-------------	--

山形大学大学院理工学研究科
Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University
山形大学大学院有機材料システム研究科
Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

本様式に1,000字以内（英語の場合は300words以内）で作成してください。ワープロ等使用の場合は、本様式（A4判）にならい1行40字程度で作成してください。
Please ensure your summary is 1,000 Japanese characters or less (or 300 English words or less) and fits into this template. If you plan to use a word processor, please ensure that it matches this template (A4) so that one line contains 40 characters.

* 印の欄は、記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *.

Research Plan

Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University

山形大学大学院有機材料システム研究

Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

受験番号
Entrance Exam
Registration No.

*

氏 名
Name

志願專攻名
Name of Desired Major

専攻
Major

希望主指導教員名
Name of Desired
Supervising Instructor

本様式に1,000字以内（英語の場合は300words以内）で作成してください。ワープロ等使用の場合は、本様式（A4判）にならない1行40字程度で作成してください。
Please ensure your summary is 1,000 Japanese characters or less (or 300 English words or less) and fits into this template. If you plan to use a word processor, please ensure that it matches this template (A4) so that one line contains 40 characters.

* 印の欄は、記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *.

受験番号
*

* 印の欄は記入しないでください。

収納証明書はり付け台紙

「収納証明書」を切り取り、
この欄にはり付けてください。
(ファミリーマートで支払った場合は
レシートをはり付けてください。)

フリガナ	
氏名	

研究・技術業績調書 (No.1)
Research/Engineering Achievements Record (No. 1)

山形大学大学院理工学研究科
Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University
山形大学大学院有機材料システム研究科
Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

受験番号 Entrance Exam Registration No.	*	氏 名 Name		志 願 専 攻 名 Name of Desired Major	専攻 Major
				希望主指導教員名 Name of Desired Supervising Instructor	
修士学位論文題目（注） Topic of Master's Thesis (See Note)					
職 歴 Employment History	勤 務 期 間 Period of Employment	勤 務 先 Place of Employment	主 な 職 務 内 容 Primary Content of Work		
	西暦 年 月 ～ 年 月 Western Calendar Year Month ~ Year Month				
	西暦 年 月 ～ 年 月 Western Calendar Year Month ~ Year Month				
	西暦 年 月 ～ 年 月 Western Calendar Year Month ~ Year Month				
	西暦 年 月 ～ 年 月 Western Calendar Year Month ~ Year Month				
	西暦 年 月 ～ 年 月 Western Calendar Year Month ~ Year Month				
	西暦 年 月 ～ 年 月 Western Calendar Year Month ~ Year Month				
	西暦 年 月 ～ 年 月 Western Calendar Year Month ~ Year Month				
研究計画に関する過去の職務内容（上記の職歴と関連して記入してください。）（1,000字以内） Please fill in any past professional experience you have related to research planning (anything relevant to the above employment history). (1,000 characters or less)					

(注) 修士学位論文が無く，入学資格審査の書類として提出する場合は「修士学位論文題目」の記入は不要です。
Note If you don't have a master's thesis and are submitting this as part of your documentation for the admissions process, you do not need to fill in the "Topic of Master's Thesis" field.
* 印の欄は，記入しないでください。Please do not fill in fields marked with * .

研究・技術業績調書 (No. 2)
Research/Engineering Achievements Record (No. 2)

山形大学大学院理工学研究科
Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University
山形大学大学院有機材料システム研究科
Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

受験番号 Entrance Exam Registration No.	*	氏 名 Name		志 願 専 攻 名 Name of Desired Major	専攻 Major
				希望主指導教員名 Name of Desired Supervising Instructor	
学術論文，研究発表・報告，特許等の名称 Titles of Academic Papers, Research Publications/Reports, Patents etc.			発 行 又 は 発表の年，巻等 Year of Issuance or Publication, Volume etc.	発行所，発表雑誌等又は 発表学会等の名称 Place of Issuance, Journal Published in etc. or Name of Conference etc.	備考（共著者名又は 共同発表者名） Details(Co-Authors/ Co-Presenters etc.)

(注) 1 年代順に記載してください。
Note Please fill in chronological order.

2 学術論文については別刷又はその写しを，研究発表・報告についてはその要旨又は報告書を，
特許等についてはその概要を添付してください。
Please attach a reprint or copy of academic papers. For research publications/reports please provide a summary or report. For patents etc. please attach a summary.

3 *印の欄は，記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *.

受験番号
Entrance Exam
Registration No.

*

受験許可書

Entrance Exam Permission Sheet

氏 名
Name

昭和・平成
Japanese Calendar
西暦
Western Calendar

年
Year
年
Year

月
Month

日生
Day(of birth)

上記の者が，令和4年度山形大学大学院（理工学研究科
有機材料システム研究科）博士後期課程

● 志願する研究科を○で囲んでください

（令和4年10月入学）の入学試験を受験することを許可します。

The above individual has permission to sit the 2022 Yamagata University Graduate School

(of Science and Engineering
of Organic Materials Science) Doctoral Program Entrance Examination for admission in October 2022.
● Please circle the desired course

令和
Japanese Calendar
西暦
Western Calendar

年
Year
年
Year

月
Month

日
Day

住 所
Address

所属機関
Organization

所 属 長
Supervisor

印
Seal

(注) *印の欄は，記入しないでください。
Note Please do not fill in fields marked with *.

入学資格審査願

Desired Admission Qualification Screening

令和4年度山形大学大学院（理工学研究科）有機材料システム研究科 博士後期課程（令和4年10月入学）に
●志願する研究科を○で囲んでください

出願したいので、☐入学資格審査1
☐入学資格審査2 の審査をお願いいたします。
●該当するものにチェックしてください

For my entry into the 2022 Yamagata University Graduate School (of Science and Engineering
of Organic Materials Science) Doctoral Program (October 2022 admission)

I wish to use (☐ Admission Qualification Screening 1
☐ Admission Qualification Screening 2
●Please check the applicable category

年 月 日
Year Month Day

氏名(署名)

Name

※

現住所・電話番号

Current Address/Phone Number

〒
電話() — 携帯電話 — —
Phone Mobile Phone

志願専攻名

Name of Desired Major

[専攻
Major]

出身大学等

University etc. graduated from

[大学 学部 学科
University Course Department]

最終卒業学校が大学以外の場合

If the institute you last graduated from was not a university

[]

卒業年月日

Month/Date of Graduation

[年 月 日 卒業
Year Month Day Graduated]

現職等（所属機関・部署・職名等）

Current Occupation etc. (Organization/Department/Job Title etc.)

[電話() —
Phone]

※日本国籍を有しない方は、漢字若しくはローマ字とし、姓 (Last (Family) name)、名 (First (Given) name)、ミドルネーム等の順で記入してください。

受験 番号	*
----------	---

令和4年10月入学
山形大学大学院理工学研究科博士後期課程（工学系）
山形大学大学院有機材料システム研究科博士後期課程

入学試験出願資格認定審査調書

ふりがな 氏名		現職	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	現住所	
志願専攻名		希望主指導教員名	
学歴（高等学校卒業時から記入してください。）			
年 月 日	事 項		
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
職 歴			
年 月 日	事 項		
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等			
年 月 日	事 項		

(注)「研究・技術業績調書」を添付してください。外国人留学生入試の入学資格審査を受ける者は、別紙「入学試験出願資格認定審査調書（外国人留学生入試用）」を使用してください。

*印の欄は、記入しないでください。

受験番号	*
Entrance Exam Registration No.	

令和4年度10月入学 (Admissions for October 2022)
山形大学大学院理工学研究科博士後期課程 (工学系)
Doctoral Program (Engineering), Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University
山形大学大学院有機材料システム研究科博士後期課程
Doctoral Program, Graduate School of Organic Materials Science, Yamagata University

入学試験出願資格認定審査調書 (外国人留学生入試用)

Entrance Exam Application Admission Qualification Certification Screening Record (For International Students)

ふりがな氏名 Name			現職 Current Occupation		
生年月日 Date of Birth	西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day	現住所 Current Address
志願専攻名 Name of Desired Major				希望主指導教員名 Name of Desired Supervising Instructor	
学歴 (小学校から記入してください。) Academic History (Please fill in starting from elementary school.)					
在籍期間 Period of Enrollment			年数 Years	事項 Item	
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day	～	年 Year
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day	～	年 Year
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day	～	年 Year
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day	～	年 Year
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day	～	年 Year
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day	～	年 Year
通算 Total			年 Year		月 Month
職歴 Employment History					
年月日 Year/Month/Day		事項 Item			
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day		
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day		
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day		
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day		
西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	日 Day		
学会及び社会における活動等 Activities etc. within academic societies/in society					
年月日 Year/Month/Day		事項 Item			

(注) 「研究・技術業績調書」を添付してください。*印の欄は、記入しないでください。
Note Please attach a “Research/Engineering Achievements Record”. Please do not fill in fields marked with *.

ラベル票

Label Sheet

① 受付簿用 For Reception Register Use

志願研究科・専攻名：□大学院理工学研究科博士後期課程（工学系） 専攻
Desired Course/Major: Doctoral Program (Engineering), Graduate School of Science and Engineering
□大学院有機材料システム研究科博士後期課程 有機材料システム 専攻
Doctoral Program, Graduate School of Organic Materials Science Department of Organic Materials Science
●志願する研究科にチェックしてください
● Please check the desired course

受験番号 Entrance Exam Registration No.	フリガナ Japanese Phonetic Spelling/Furigana	性別 Sex	出身学校等 University Graduated From etc.					
	氏名 Name		都道府県名 Country name	学校名 School Name	修了等年月 Year/Month of Completion etc.			
*		男・女 Male / Female		大学大学院 University Graduate School	昭和・平成・令和 Japanese Calendar	年 Year	月 Month	修了 Completed
				専攻 Major	西暦 Western Calendar	年 Year	月 Month	修了見込み Planned for Completion

- (注) 1：都道府県名の欄には、出身学校等のある都道府県名（出身学校が外国の場合は国名）を記入してください。
Note In the Prefecture field please insert the Prefecture that the university etc. you graduated from is located in (if overseas, the country name).
2：修了（見込み）年月の欄には、修了年月又は修了見込み年月を記入してください。
In the Completion (Planned) field please insert your year/date of completion or planned year/date of completion.
3：＊印の欄は、記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *.

② 合格通知用 For Notification of Acceptance

□□□□□□□□
様
電話番号 () -
受験番号 *

③ 書類発送用 For Sending Documents

□□□□□□□□
様
電話番号 () -
受験番号 *

④ 書類発送用 For Sending Documents

□□□□□□□□
様
電話番号 () -
受験番号 *

⑤ 書類発送用 For Sending Documents

□□□□□□□□
様
電話番号 () -
受験番号 *

- (注) 1：②から⑤はすべて記入してください。
Please fill in all fields from ② to ⑤.
2：合格通知書及び合格発表後の郵便物を確実に受け取ることのできる郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。
Please ensure you fill in a post code, address, name, and phone number at which you can definitely receive the notification of acceptance and other documents after the exam results have been posted.
3：出願後、住所変更した場合は、工学部入試担当に速やかに連絡してください。
Please contact the individual in charge of entrance examinations at Yamagata University's School of Engineering immediately if there are any changes to your address after applying.
4：＊印の欄は、記入しないでください。
Please do not fill in fields marked with *.